

第40期教育研究員 横田純子教諭検証授業

去る7月11日(金)に前期教育研究員の横田純子教諭の中学校特別活動の検証授業を実施しました。2時間続きの検証授業に、具志堅弘校長先生をはじめとして、多くの職員の皆さんが参観してくださいました。長嶺中学校の全職員が研究成果を共有できるようにこれからの検証授業のまとめにも熱が入ることでしょう。

【研究テーマ】

望ましい人間関係を形成する学級活動の指導の工夫
～学級の一員として主体的に実践する生徒の活動～



写真1 検証授業の様子

【検証授業における検証の視点】

- (1) 「話し合い活動」を通して、学級の課題を自分の事としてとらえ、学級の一員として主体的に関わることができるであろう。
- (2) 具体的な実践方法を考えさせることで、実践へとつながる「行動目標(実践項目)」を自己決定することができるであろう。



写真2 検証授業研究会の様子

【検証授業研究会の会順】

- 1 校長あいさつ 長嶺中学校長 具志堅弘
- 2 授業者の反省
 - (1) これまでの検証についての概要の説明
 - (2) 今日の授業について
- 3 質疑応答、討議
 - (1) 検証授業(本時)における質疑
 - (2) 検証の視点をもとに討議
- 4 指導助言 豊見城市教育委員会参事 比嘉良雄
- 5 所長あいさつ 島尻教育研究所長 上原勝晴



写真3 検証授業を終えて

検証授業者の感想

台風8号の襲来により検証授業の一部を変更することになり、予定通りの検証ができるのだろうかという一抹の不安を抱えながら本時を迎えました。今は、終了してほっとしています。この検証授業にあたり、長嶺中学校の職員の皆さん方に協力していただき、ここまでやってこれたのだと、心から感謝しています。

3年1組の子どもたちも、前日が定期テストだったのに、本当によくがんばってくれました。子どもたちの一生懸命さが授業にも現れていたのだと思っています。何よりもうれしかったのは、夏休み前の多忙な時期なのに、多くの先生方が検証授業の参観に来てくださったことです。

検証授業をとおして多くの学びや気づきがありました。今後の研究並びに教育活動に生かし、お世話になった指導講師の比嘉良雄参事をはじめとする、多くの方々の期待に応えていきたいと思ひます。

(横田純子)